

株式会社ミナカワ（皆川光吉社長、株式会社筑波銀行（生田雅彦頭取）から、大田小学校の児童の教育活動に役立ててほしいと、タイムタイマー8個の寄贈がありました。



稲川教育長（中央右）と廣澤淳子校長（右）にタイムタイマーを寄贈する皆川社長（中央左）と雨貝康晴真壁支店長（左）

つくばデイ実行委員会（菊田康人代表）から、子どもたちの食育の推進に役立ててほしいと、5万円の寄付がありました。



市内建設業者の皆さんが  
道路一斉  
清掃美化活動

「道路ふれあい月間」推進標語

朗らかに「お先にどうぞ」  
が言えた朝

8月10日、市内の建設業者で構成される桜川市未来クラブ協同組合が、ボランティアで市内主要道路の清掃活動を行いました。

この活動は、毎年8月10日の道の日に合わせて開催されているものです。

当日は、猛暑のなか約120名の参加者が、道路沿いのゴミ拾いなどの清掃活動に汗を流しました。



最先端の技術を知る  
装着型サイボーグHALを体験

8月24日、25日、岩瀬西中学校の生徒を対象に、身体を動かすサポートをする装着型サイボーグHAL (Hybrid Assistive Limb) を使用し最先端の技術を学ぶ出前授業が開催されました。

HALとは、身体機能を改善・補助・拡張・再生することができると言われる世界初の装着型サイボーグで、人が筋肉を動かそうとする脳の信号を皮膚に貼ったセンサーが読み取り、装着する人の意思に従って動く装置で、医療や介護などの現場で活用されています。授業は、茨城大学の川路



立ち上がり動作を体験



様々な分野での活躍が期待されるHAL

智治助教により行われ、生徒たちは、それぞれグループに分かれ、身体に麻痺がある方の疑似体験をした後、実際に腰や肘にHALを装着し、立ち上がり動作や歩行動作の体験などを行いました。学習に参加した稲川蒼葉さん（3年）は「体験することで麻痺がある方の気持ちが分かった」、神郡悠生さん（3年）は「体験前は、人の役に立つものなのか分からなかったが、体験後は、HALの凄さを実感することができた」と話してくれました。

60歳からのフィットネス 無料体験実施中!

生涯動けるカラダ作りジム

ホームページはこちら▶



〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田241

☎ 0296-73-6153

お気軽にお電話ください。  
(国道50号線沿い山岡家さん隣)

3,980円  
1か月  
通い放題



UNDOU-BIYORI